ユーロシートバッグ 組付・取扱説明書

適応機種
汎用

はじめに

◘お 客 様 へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◘販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注 意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

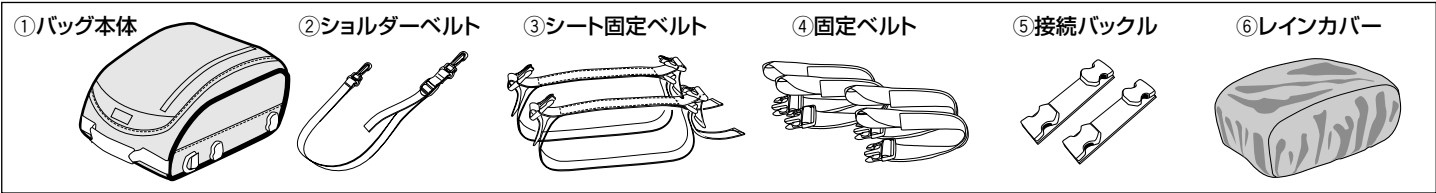
構 成 部 品

No.	品 名	部品番号	数量	備 考
①	バッグ本体		1	
②	ショルダーベルト	Q1G-TTN-047-009	1	
③	シート固定ベルト	Q1G-TTN-047-016	2	
④	固定ベルト	Q1G-TTN-047-017	4	
⑤	接続バックル	Q1G-TTN-047-018	2	
⑥	レインカバー	Q1G-TTN-047-019	1	

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

● **補修部品**

品 名	数 量
ショルダーベルト	1
シート固定ベルト	1
固定ベルト	1
接続バックル	1
レインカバー	1

● **構成部品図**

組 付 方 法

2種類の固定ベルトで車種やお好みに合わせて組付方法を選択することができます。

注 意

- **車両にベルト等が強く当たる箇所がある場合には、プロテクターシート（別売）等をご利用ください。車両に傷がつく恐れがあります。**
- **車両の温度が高い部分（エンジンやマフラー等）にベルト、バックル、バッグ本体①が触れないように注意してください。溶ける場合があります。また、ヒートプロテクター（別売）を使用することで熱から保護できる場合があります。**

車体への組み付け

1. バッグ本体①の組付位置を想定して、固定ベルト④のループ状になっている部分を車両に組み付けます。

固定ベルト④組付方法

車両フレーム等に組み付ける場合

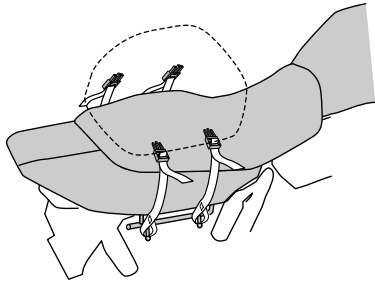
組み付けたい部分（フレームやウインカーステー等）に固定ベルト④のループ部を巻き付け、ループ部の中に固定ベルトのバックル側を通します。

一般的な荷掛けフックに組み付ける場合

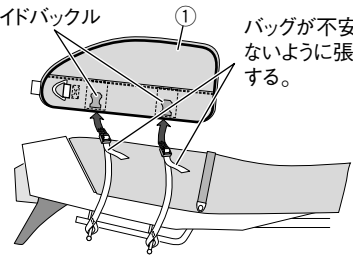
固定ベルト④先端のループ部を荷掛けフックに引っ掛けます。

ベルトタイプの荷掛けフックに組み付ける場合

固定ベルト④のループ部を荷掛けベルトに通し、ループ部の中に固定ベルトのバックル側を通します。

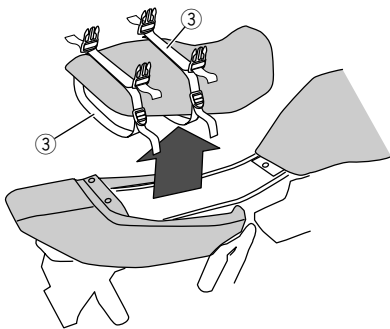
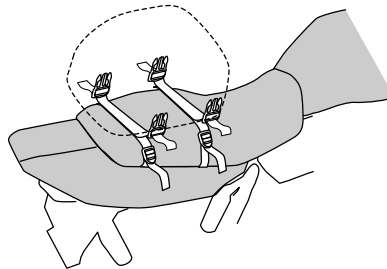
2. バッグ本体①が左右均等になるよう固定ベルト④の長さ（4ヶ所）を仮調整します。

3. バッグ本体①のサイドバックルに固定ベルト④のバックルを差し込み、不安定にならないように適度な張りに固定ベルトの長さを調節します。

⚠ 警 告

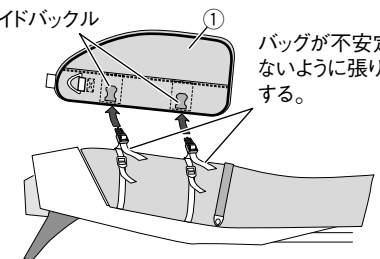
あまったベルトは、ホイールやチェーンなどの可動部分に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。思わぬ事故につながる恐れがあります。

シートへの組み付け

1. シートを取り外し、シート固定ベルト③を図のようにくぐらせます。

注 意

ベルトが車両側のフレームやフックに挟まれないように注意してください。破断する恐れがあります。

2. バッグ本体①のサイドバックルの位置に合わせてシート固定ベルト③の位置を決め、確実にシートに固定します。シートを車両に組み付けます。

3. バッグ本体①のサイドバックルにシート固定ベルト③のバックルを差し込み、不安定にならないように適度な張りにシート固定ベルトの長さを調節します。

⚠ 警 告

あまったベルトは、ホイールやチェーンなどの可動部分に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。思わぬ事故につながる恐れがあります。

取 扱 上 の 注 意

⚠ 警 告

- 走行前に、装着したバッグ本体①が運転操作に影響のないことを必ず確認してください。思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 走行前に、ベルト等に緩みがないか必ず確認してください。バッグ本体①が脱落し、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 最大積載重量は約5.0kgです。荷物の積み過ぎは確実な装着を妨げ、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 荷物は前後左右均等にバランスよく収納してください。バランスが悪いと転倒などの重大な事故につながる恐れがあります。
- 林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグ本体①が脱落し、思わぬ事故につながる恐れがあります。路面の状況に充分注意して走行してください。
- 重量物を積載した場合やオフロード走行等の激しい走行をする場合は、脱落防止のためベルトの他にバッグ本体①をキャリングコード等で固定してください。
- ベルト等に傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので必ず交換してください。（補修部品リスト参照）
- 走行風によりレインカバー⑥がバタつくときは、市販のコード類を使用するなどの対策をしてください。運転操作の妨げになり、事故につながる恐れがあります。

注 意

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、および水を使った丸洗いは生地を傷める原因となりますので避けてください。
- 製品保護のため、保管の際は乾拭き、陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しのよい場所に保管してください。
- バッグ本体①は生地や縫製方法など通常の使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーやボタンの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。
- レインカバー⑥は完全防水ではありません。長時間雨中で使用される場合には、あらかじめ中の荷物をビニール袋に入れるなどの防水対策を行なってください。また、雨天後はバッグ本体①の内・外側の汚れと水分を拭き取り、すべてのファスナーを開いて日陰の風通しのよい所で乾燥させてください。
- 角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。

要　　点

- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 撥水性能を維持するため、バッグ本体①の表生地に定期的に市販の撥水スプレーでコーティングすることをお勧めします。

⚠ 安全に関するご注意

商品を正しくお使いいただく為、ご使用の前に必ず取扱いの注意事項をご確認いただき、ご不明な点は販売店にお問合せ下さい。

インターネットホームページ
http://www.ysgear.co.jp/

●商品に関するお問い合わせ

オープン時間　月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）
9:00～12:00 13:00～17:30
◎一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
◎IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。●カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001を認証取得しました。

〒432-8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053-443-2187

ISO 9001 認証取得
ISO14001 認証取得